



# リアルセットからバーチャルまで 映像美術の新しい時代を切り開く 〜中期経営計画・アートビジョン2015を策定〜

NHKアート



取締役 理事長 岸 淳

NHKアートは54年にわたるNHKの美術部門を担いテレビ放送を支えてまいりました。この間、カラー化、ハイビジョン化と放送技術が進歩するたびに、新たな映像美術の世界を作り上げてきました。



「幻の東京 1914 ～よみがえるモダン都市～」2014年1月1日に放送された本番組では撮影とVFXをすべて4Kで行うという初の取組みが行われ、NHKアートはVFXの制作を担当した

へと進化を遂げる中、私たちがあきらめない美術業務の新しい時代を切り開くことを目指して、中期経営計画を策定しました。

「幻の東京 1914」の制作を担当した岸理事長は、NHKアートの歴史を振り返り、新しい時代を切り開くことを目指して、中期経営計画を策定しました。

## 今年放送開始90年の節目にあたる 放送記念日・特集号

### グループ全社の力を結集して飛躍の年に

画（アート）ビジョン2015を策定しました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、放送サービスの高度化が一層加速されます。NHKアートもこの変化に対応して新たな歩みを進めてまいります。

柱のひとつが、「4K・8Kの超高精細映像時代の美術開発」です。超高精細の画面の中で魅力的に映るセットやメイク、かつら、衣裳の製作に、これまで培ってきた伝統の技と最新のテクノロジーで取り組んでまいります。

また、リアルなセットからバーチャルまで総合的にプロデュースする「総合美術プロデューサー」の育成も推進します。CGやVFXと伝統の技、ロケやスタジオバーチャルを組み合わせて最も効果的で効率的な美術業務を推進します。

さらに、緊急報道・災害報道への対応に加え、新たな報道スタイルに貢献するため、ビッグデータの可視化・テザリングによるリアルタイム制作も推進します。

こうした美術業務で培ったノウハウや技術を生かして、イベント事業やホール運営事業などの自主事業にも一層取り組む美術魂を創造・志・未だき。

み、地域の活性化や文化来への挑戦。今こそ、50年を超える長い伝統の灯をしっかりと守りながら、映像美術の新しい時代を切り開いてまいります。

「総合美術プロデューサー」の育成も推進します。

CGやVFXと伝統の技、ロケやスタジオバーチャルを組み合わせて最も効果的で効率的な美術業務を推進します。

さらに、緊急報道・災害報道への対応に加え、新たな報道スタイルに貢献するため、ビッグデータの可視化・テザリングによるリアルタイム制作も推進します。

こうした美術業務で培ったノウハウや技術を生かして、イベント事業やホール運営事業などの自主事業にも一層取り組む美術魂を創造・志・未だき。

み、地域の活性化や文化来への挑戦。今こそ、50年を超える長い伝統の灯をしっかりと守りながら、映像美術の新しい時代を切り開いてまいります。